

Linque.

International Beauty Federation Member's Magazine

vol. 84

Hair & Makeup: Rion Wakabayashi Model: Kate Photo: Ayako

the 19th IBF makeup photo contest 第19回IBFフォトコンテスト

今回は応募締め切りが11月30日ということで、まだまだ時間に余裕があります。

【Hooked on 60's -60年代に首ったけ-】

前号でも60年代のキーワードをいくつかご紹介しましたが、作品作りの参考として、もう少し細かく、当時の象徴的な出来事を紹介していきます。



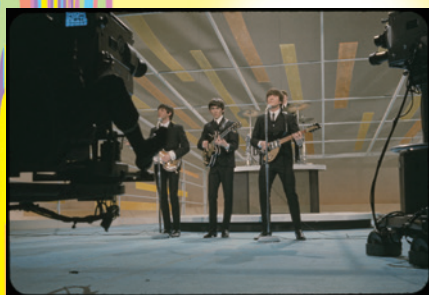
A colorized picture of Audrey Hepburn by Hmarskiy II



A glamorous Marilyn Monroe in a red dress by Bernard Gotfryd

ファッションでは、ミニスカート、ミリタリー룩、モッズなど。またベトナム戦争の激化から生まれた反戦運動、フラワーチルドレン、ヒッピー。

音楽ではビートルズやローリングストーンズの登場、そして伝説となるウッドストックで行われたロックフェスティバル。ヘアメイクの流行を作ったのは映画女優やモデル。カトリーヌ・ドヌーブ、オードリー・ヘップバーン、マリリン・モンロー、ブリジット・バルドーなど。日本にミニスカートの流行をもたらしたツイッギー。



The Beatles, The Ed Sullivan Show

社会情勢などでは、ケネディ大統領の暗殺事件、ベトナム戦争、アポロ月面着陸、日本では東京オリンピック開催、新幹線開通、ビートルズ来日公演など高度成長期で日本中、あるいは世界中が熱気を帯びていた時代と言えるでしょう。「黄金の60年代」などとも呼ばれる時代でした。

まだまだ掘り下げるといろいろと出てきます。時代の背景を知ることによって作品のヒントが次から次へと湧き出てくるはず。

ご応募お待ちしております！



1960年代と言えば、まずカラーテレビの普及が大きな出来事でした。今までモノクロでしか見ることができなかった女優さんやタレントさんのメイクアップがカラーで見られるようになったのは、衝撃ですね。



The Dance Troop in Mary Quant dresses - by David Merrett



Hippie sister by Gina.B

<第19回IBFメイクアップフォトコンテスト応募要項>

Theme : 【Hooked on 60's ~ 60年代に首ったけ~】

- **応募資格** : 理美容スクール、メイクスクール学生/卒業生※
※プロのヘアメイクアーティスト、講師の方の応募はご遠慮ください。
- **作品テーマ** : 【Hooked on 60's ~ 60年代に首ったけ~】
1960年代メイクをフィーチャーしたメイクアップ作品を作ってください。
- **応募費用** : 応募費用（エントリーフィー）が作品1点につき1,000円（税込み）がかかります。応募費用は指定の銀行口座に振込み（手数料はご負担ください）、応募作品提出時に振り込み控えなどをデータで送付いただきます。
※スクール様で一括支払いも可能です。詳しくはお問い合わせください。
- **振込み先** : 応募費用の振込み先は下記へお願いします。
みずほ銀行 大塚支店（普通）2292633 口座名：一般社団法人国際美容連盟
- **応募締切** : 2024年11月30日（事務局必着）
- **応募点数** : 一人何点でも応募可能ですが、1応募につき1点とします。応募費用は1点1,000円（税込）です。（一般の方）
- **応募作品** : デジタルデータでご応募ください。エントリーフィーの振込控えやエントリーシートもデジタルデータ（写メ）にして応募作品と同時に提出してください。
- **応募方法** : 「ギガファイル便」をお使いください。応募写真、エントリーシート、応募費用の振込控えの3点を事前にフォルダにまとめておき、フォルダごとzip圧縮し、ギガファイル分にアップロードして発行された「ダウンロードURL」をIBFまでメールでご連絡ください。
メール送信先：info@ibf.or.jp
メール件名：IBFフォトコンテスト応募
メール本文に上記で発行されたギガファイル便のダウンロードURLを貼り付けてください。
※作品とは別に、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、受講生/卒業生/正会員/一般の区別、作品のタイトル、作品のコンセプトを明記した紙（エントリーシート）を同時にアップロードしてください。
- **審査員** : Linda Mason、Motoko（2021、2022年エミー賞受賞）、有名化粧品ブランド専属アーティスト、IBF本部講師
- **発表** : 2025年2月28日発行Linque誌上で発表します。（グランプリ受賞者には事前に連絡をします）
- **賞品** : グランプリ→メイクアップフォトセッションご招待 副賞：クリスタル記念品、その他Linda Mason賞、Motoko賞、M・A・C賞など。
- **注意事項** : ・デジタルデータで応募いただきます。データ形式はJPEGのみです。「.jpg」「.jpeg」に変換してご応募ください。
・生成AIなどを使った作品は審査対象となりません。
・画像処理ソフトによる極端な加工が認められた場合、審査対象から外すことがあります。
・応募作品の返却はできません。
・応募作品はIBF会報誌、ホームページ、その他一般媒体で公開することがあります。
・作品の著作権は撮影者に帰属しますが、作品を上記に使用する権利は主催者が所有し、応募者は、無償でこれを許諾するものとします。被写体の肖像権の問題、または作品に第三者の許諾が必要になる場合などの責任はすべて応募者が負うものとします。
・肖像権その他の権利上の紛争が起きた場合、その費用も含めすべての責任は応募者が負うものとします。
・他のコンテストなどに重複応募した作品は、応募しないでください。各賞の譲渡、転売はできません。

【お問い合わせ】IBF国際美容連盟

〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-25-9 今井ビル5F
TEL : 03-5928-3800
E-mail : info@ibf.or.jp

2024年5月22日から約5年ぶりとなる、New York Photo Shoot Tourを実施。

この会報誌が発行されるころには帰国していますが、Linda Masonがどんな授業をしてくれるのか？ コロナ禍を経てニューヨークがどのように変貌しているのか？ 空前の円安、インフレで現地の物価はどうなっているのか？ とでもワクワクします。

授業が行われるのは、SOHOのほぼ中心にあるスタジオ。利用するホテルは42丁目なので、地下鉄で毎日スタジオまで移動することになります。

授業の短い休み時間をどこで過ごすか？ 授業後の自由時間、何をしようか？ いろいろと計画することもツアーの楽しみの一つですね。

フォトシュートツアーの様子は次号でたっぷりお届けします。

そのLinda Masonが故郷であるEnglandの美術館で2025年に回顧展を開催するそうです。Linda Masonがメイクアップと同じように情熱を注ぐ、絵画などアート作品を一同に会した大規模な展覧会になるようで、こちらも楽しみです。詳細が分かり次第お知らせしますのでしばしお待ちください。

今回会報誌は、パリ在住のメイクアップアーティスト宮本盛満来日セミナーのレポート、そしてIBFでは初めてとなる、韓国のメイクアップアーティストによるオンラインレッスンの告知、韓国のビューティサロン紹介、東京レインボープライドでの活動報告など盛りだくさんです。

香咲 弥須子 Profile

IBF理事。New York在住スピリチュアルカウンセラー。
NY Downtownにてヒーリングクラス及びカウンセリングセンターを経営。
作家、翻訳家、エッセイストとしても活躍している。

国際人のコミュニケーション

中学生の頃、鳥飼久美子さんに憧れました。大学時代にも同時通訳者として活躍していた方で、彼女が世界中を旅してその地を紹介するテレビ番組があったと記憶しています。今は立教大学の名誉教授になられているはずです。

日本の常識に縛られず、学校の先生の意見に従うことより自分の憧れ、情熱を選んで海外に飛び出し、そこで語学だけでなく、さまざまな経験を血肉として、世界を飛び回って活躍する、颯爽とした自由な姿がほんとうに素敵でした。

彼女のような人を、国際人と呼ぶのだと思っていました。そう言えば、今でも「国際人」という言葉は使われるのかしら、つまり、「国際人でありたい」「そのように生きたい」と考える人は日本に大勢いるのかしら、それとも、海外に飛び出すなどということは魅力的なこととは感じられなくなっているのかしら、はたまた、そんなことを考えるまでもなく、多くの分野で最低でも英語が必要で、「国際人」であることは必要条件になりつつあるのかしら、さらにはまた、日本の津々浦々に外国人が大勢観光に来ているし、職場にも多人種がいる、この日本自体が国際化している、ということなのかしら、などと思ってみるきっかけがありました。

法務省関係の雑誌に、柴原美奈さんという方の「国際主義と国際人」と題した寄稿（日本語と英語）をたまたま目にしました。著者は英国で生まれ育った方です。英語はもちろんですが端正な日本語を使われます。

彼女はそこでご自身の、国籍や人種を超えたつながりや、逆に差別を受けた経験を述べた後、「私達はいわゆる『典型的な日本人』の枠からそろそろ飛び出す必要があるのではないのでしょうか。」とおっしゃっています。典型的な、という形容で語ることには危険もある、と注釈をつけた上で。

彼女の経験や観察と、わたし自身のそれらと、重なる部分は多くあり、頷き共感しながら読んだのですが、その中で特に印象に残ったのは、日本でのちょっとしたショックの経験です。

日本で生活を始めた当初、通勤電車の定期券の買い方を、切符売り場の職員に尋ねたとき、「そんなこと見ればわかるんじゃないの」とでも言いたげな非常に怪訝な顔つきで見られたことがある、というエピソードがその一つ。その駅員は、彼女が流暢な日本語で尋ねた為に、日本の様々なことに関する知識も当然あると考えたわけだと彼女は理解します。

同じような出来事は、同じ場所で生まれ育った同士にも日常的にあるのではないのでしょうか。

自分にとっての常識、当たり前と信じている、そして正しいと決め込んでいることが、相手に通用しないと驚く、ということ。次の瞬間には相手を批判し、呆れる、ということ。な。

それで気づいたのですが、そのようなことが起こりやすいのは日本にいる時なのです。呆れられることも、逆に自分が、つい、相手に対して呆気に取られてしまうことも。例えばニューヨークでは、長年、人のものの見方や常識が、想像をはるかに超えて多いものだということを経験してきたので、それぞれの背景にある土壌、文化の複合が作り出す独特な感性を、ただ面白いと感じ、そこにつながりや敬意を持ってコミュニケーションできることがほとんどです。

コミュニケーションというのは、もちろん言葉だけではありませんが、ニューヨークで暮らすには、必ずしも英語を理解しなくてもよく、母国語の中に留まりながら永住権を持つ人たちも大勢います。片言でも十分な職種もあります。両親のどちらかが片言の英語しか話さない、素晴らしい家庭もたくさんあります。

言葉よりも大事なものがあるのだと思っています。自分が使う言葉、自分にとっての常識が通じない可能性は大いにある、というよりも、その可能性の方が大きいという前提に立つならば、相手が話す言葉の向こう側、相手がほんとうに伝えたいこと（話す本人にさえわかっていないこともたびたび）に、心の耳を傾ける姿勢が、何にも増して大切に違いないと。そしてそれは簡単なことではないと。

失敗したなと感じたり、友を失って後悔する時、内省してみると必ず、その人の真意を聞き取れなかった自分が露見します。わたしだけでは無いのでは、と思いますが、どうでしょうか。

真意に耳を傾けるとは、相手に無条件の敬意を払うことが第一、自分の“専門”（職業的な、学問的な、あるいは、民族国家的な）におけるプライドを自分と相手の間に掲げないことも第一だと、わたしは経験を通して学んできました。そして、そのようにコミュニケーションに注意深くあること自体が、出会いの喜びだということを、実感してきました。

その練習を積んでいる人が、国際人ということなのでしょう。国際人に、傲慢で、相手に対する無知を恥じる心を持たない人はいないと思います。

■IBF会員情報再登録のお願い

IBF正会員の方、NYMA受講生の方で、IBFからメールマガジン（月間1～2通配信）が届いていない方は正しいメールアドレスが登録されていません。IBFでは、重要事項も含めて、メールでお知らせする方法に切り替えておりますので、IBF会員の皆様には正しいメールアドレスの登録、再登録をお願いしております。大変お手数ですが、該当者（IBFからメールマガジンが届いていない方）は以下のフォームよりメールアドレス登録の更新をお願いいたします。

《メールアドレス登録（再登録）フォーム》https://www.ibf.or.jp/update_mail_address/

※アップル社ドメイン「icloud.com」をお使いの方へ

アップル社のセキュリティの都合でメールマガジンなどが届きにくい現象が続いています。「icloud」以外のメールアドレスまたはGmail.comなどフリーのメールアカウントを取得してそちらのアドレスで再登録していただきますようお願いいたします。



登録フォーム

■N-001 【オンライン】メイクアップ講座オンラインスクーリング

Zoomを使ったオンラインスクーリング。講師と一緒にベースメイクから始めてフルメイクまでレッスンします。認定試験重要課題のうち今回は7月が「ウェディング」、8月が「ポリッシュ」、9月は「シャープ」をテーマに、セルフメイクで行います。講師によるチェック&アドバイス、質疑応答もできます。講師と実際に対話しながら進みますので、レッスン上の不安解消、疑問点の解消に、ぜひご参加ください。カメラ/マイク付きのPCまたはスマートフォン、タブレット端末とWi-Fiなどネット環境があればどこからでも参加可能です。

開催日時：

2024年7月23日（火）10:00～12:00 ウェディング

2024年8月29日（木）10:00～12:00 ポリッシュ

2024年9月26日（木）10:00～12:00 シャープ

※120分（質疑応答含む）

※参加時必要なもの、参加方法など詳細はお申込みの方にお知らせします。

※カメラマイク付きPCまたはスマートフォン、タブレットなどと常時接続可能な回線環境をご準備ください。

※セルフメイクで行います。メイクを落とした状態で参加してください。

定 員：各回6名まで

参加費：1回3,850円（税込）

申込：IBFビューティプロショップでチケットを購入してください。



■N-002 【会場開催】メイクアップ講座スクーリング

今回は東京会場で行います。「シャープメイク」のレッスンを行います。講師から直接指導を受けられるので、在宅でのレッスンに不安がある方にもオススメ。ベースメイク・アイメイク・リップ・チークの各パーツをテーマに沿ってレッスンします。各参加者のレベルに合わせた指導が可能ですので、レッスンを始めたばかりの方もご参加いただけます。

※ホームスタディコース受講中の方は、どなたでも参加いただけます。

申込受付期間：～開催日の2週間前まで受付。

※最少催行人数3名。定員になり次第締め切ります。

開催予定地・日程：東京2024年9月13日（金）13:00～17:30

定 員：6名

参加費：7,150円（税込）

参加資格：直轄校NYMAホームスタディコース受講生のみ。

※申込者が3名に満たない場合は開催中止となりますのでご了承ください。

※男性受講生は女性モデルを同伴してください。（必須）

持参物：N.Y.Make-up Academyオリジナルテキスト・筆記用具・レッスン用化粧品一式・コットン・ティッシュ・綿棒等。

※参加申込者には改めて詳細をお送りします。

申込：IBFビューティプロショップでチケットを購入してください。



◆◆◆スクーリングのお申込みはIBFビューティプロショップからチケットをご購入ください。◆◆◆
<https://www.ibf-shop.com/view/category/ct7>



IBFビューティプロショップ

■スクーリングのお問い合わせ

NYMA指導部 TEL : 03-5928-0130 (受付時間/平日9:30~18:00) customer@nyma.jp

■IBF国際美容連盟認定 第86回 国際メイクアップアーティスト試験 第56回国際メイクアップアーティストインストラクター資格認定試験のご案内

2024年7月受験 在宅試験実施要項

受験資格：2024年6月30現在、IBFが指定する各スクール所定のカリキュラムを修了し、修了証書を有している者。

願書配布：2024年5月1日から配布。受験対象者にはスクール指導部から送付します。お手元に届かない場合はIBFへ直接請求してください。

受験料：国際メイクアップアーティスト11,000円(税込)
インストラクター 16,500円(税込)

受験料振込先：三井住友銀行 池袋東口支店 普通預金 8780470
口座名：IBF

振込期間：2024年7月1日(月)まで

願書提出期限：2024年7月1日(月)〈当日消印有効〉

願書提出先：〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-25-9 今井ビル5F
国際美容連盟 試験審査委員会 宛

試験問題発送日：2024年7月16日(火)

解答用紙の提出期限：2024年8月5日(月)〈当日消印有効〉

試験科目：実技/筆記(実技試験にはモデルが必要になります)

合否発表：2024年8月26日(月)(郵送予定)

登録期間：合否通知到着後~2024年9月16日(月)
※合格後の手続きになります。

登録料及び年会費：

国際メイクアップアーティスト：登録料…33,000円(税込)
年会費…13,200円(税込)

インストラクター：登録料…16,500円(税込)
年会費…13,200円(税込)

※既にIBF正会員の方は年会費を重複していただくことはありません。

認定証発送：2024年10月8日(火) 予定

願書請求・お問合せ先：IBF国際美容連盟 03-5928-3800(代)
(受付時間/平日9:30~18:00)

■IB-001 【オンライン開催】Korean Beauty Seminar "K-idol Makeup" by Seoul Beauty Global

BTS、SEVENTEEN、TWICE、NewJeans、BLACKPINK、Stray Kidsなどなど日本はもちろん世界中で大活躍するK-POPアイドル。そして、彼らのメイクアップも世界の注目を集めています。あの一分の隙も無い肌はどうやって作っているのか？キュートでコケティッシュな目元のメイクは？リップやチークの特徴は？おそらく韓国のアイドルメイクアップに興味がある方、日本でも大変多いと思います。

今回はIBFで初となる、韓国のメイクアップアーティストによるK-idolメイクアップセミナーを地元ソウルと繋いで行います！

韓流メイクの動画を見るだけではわからない、知りたい情報がなかなか入手できないという方、講義とメイクアップデモ、そして質疑応答を含めてたっぷり3時間。K-Beauty、K-idolメイクの世界にどっぷり浸ってください！



日程：2024年7月27日(土) 10:00~13:00

費用：IBF正会員 7,700円

受講生 8,800円

一般 11,000円(税込)

講師：PARK JIN MI ※日本語通訳が入ります。

申込：IBFビューティプロショップでチケットをご購入ください。

《PARK JIN MI プロフィール》

韓国ソウルのK-Beautyサロン J-Holic 主宰、Vivid Studio メイクアップディレクター、Seoul Hoseo School of arts and Practice講師、タレント、歌手、俳優などの撮影、メイクアップ講師、大企業などの広告撮影など、幅広く活躍する韓国ソウルのメイクアップアーティスト。



J-Holic Instagram

◆◆◆セミナーのお申込みはIBFビューティプロショップからチケットをご購入ください。◆◆◆

<https://www.ibf-shop.com/view/category/ct7>



IBFビューティプロショップ

■年会費口座振替のご案内

【重要】IBF国際メイクアップアーティスト正会員年会費の口座振替の事前ご案内（郵送）は控えさせていただいておりますのでご了承ください。

IBFの年会費13,200円は毎年1回、会員登録時にご提出いただいた口座振替依頼書記載のご指定口座からIBFが指定した月（5月／8月／11月／2月のいずれか1回）に自動振替させていただいております。

指定月の27日（27日が金融機関休業日の場合は翌営業日）に振替させていただきますので、前日までに口座残高の確認をお願いします。

※今回は正会員番号の上7桁が1000008又は上4桁が1008の方が対象となります。振替日は2024/8/27（火）になりますので8/26（月）迄に残高確認をお願いします。

※振替完了通知は行っておりませんので予めご了承ください。

■IBF国際美容連盟のオフィシャルSNS等のご案内

お得なキャンペーン、セミナー告知など様々な情報をいち早く配信しています。ぜひフォローして最新情報をチェックしてください！



【Instagram】
IBF : ibf_insta
NYMA : nyma_make



【X】（旧Twitter）
IBF : ibf_japan
NYMA : nyma_make



【Facebook】
IBF : ibfjapan
NYMA : nymamake



【LINE】
@nyma



【BLOG】
<http://ameblo.jp/nyma-make/>



【YouTube】
NymaJp77

■求人情報

求人情報をIBF国際美容連盟ホームページで公開しております。

URL <https://www.ibf.or.jp/recruit/>

より多くの求人情報を公開できるよう、求人企業様との窓口を変更し、随時公開しています。現在までに公開した求人情報提供企業様の一例です。（現在募集終了しているものもありますのでウェブサイトでご確認ください。）

（順不同）M・A・C / BOBBI BROWN / エスティローダー / RMK / ADDICTION / JILLSTUART / ポール＆ジョー ボーテ / shu uemura / ランコム / そごう・西武 / 高島屋 / 三越伊勢丹 / ファンケル / オルビス / ちふれ化粧品 / アトリエはるか / ケサランパサン / カバーマーク / Dior / ジバンシイ / THE BODY SHOP

※求人情報一覧にはパスワード入力が必要な情報も含まれますので、以下のID及びパスワードを入力の上、ご覧ください。

ユーザー ID : user パスワード : ibfjob

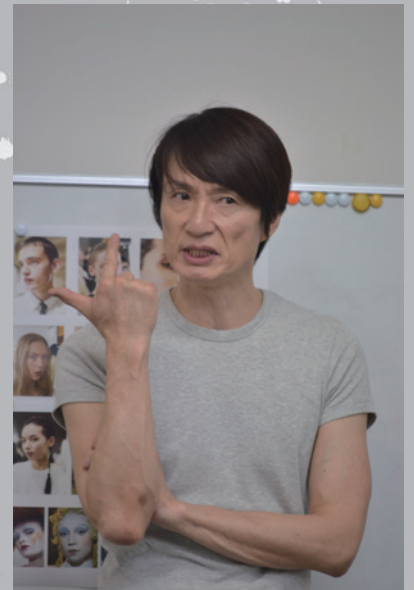
Paris Collection Trend Makeup Workshop

宮本盛満 来日セミナー

パリコレで活躍中のトップメイクアップアーティスト宮本盛満氏の来日セミナーが約4年ぶりに開催。4月に入学したNYMA通学コースの授業も急遽担当いただきました！



セミナーは世界のトレンドをリードするパリコレクションのトレンドがテーマ。冒頭紹介されたのは毎年2回パリで開催される「プルミエールビジョン」という見本市。ここでは数年後のトレンドとなる色や質感、服飾、家具まであらゆるトレンドを予想するそうで、「予想」とは言ってもほぼほぼ的中することが多く、世界中から関係者が参加すること。分厚い資料は400万円とか500万円もするそうですが、今後のトレンドを確実に把握するために購入する企業も多いようです。



講義はヘアメイクの話題に入ります。

コレクションなどで今トレンドの主流になっているのは、「本質」。

個性を大切にする流れは今後も進み、ファッションやヘアメイクもその人の個性、本質を重視したものになっていく。

また、多くのブランドが、取り組んでいるのが「アップサイクル」と呼ばれる、リサイクルの進化型とも呼べるもの。今までは廃棄していた、服飾の端切れなどを再利用しながらそこにさらに付加価値を付けるというもの。

例えば、割れてしまった高級ウィングラスの脚の部分をヘアメイクミラーのスタンドに再利用する、端切れとなってしまった皮を使って小物やバッグ、変わったところでは皮で遊具のブランコを作るブランドも。ちょっと思いつかないような発想の転換をするブランドが増えているそうです。

そしてもう一つ、「サイレントラグジュアリー」の流れ。こちらは世界的な高級ブランドが、あえてロゴなどを目立たせることなく、あるいはロゴを表示しないものを作る流れ。

ブランドロゴを前面に打ち出すのではなく、さりげなくアピールするほうがおしゃれというのは結構昔からある手法ですが、それが主流になりつつあるということでしょうか。

今季のパリコレでも随所にこのような流れを感じるが多かったようです。





さて、セミナーはいよいよパリコレメイクにトライするセッションに入ります。今回宮本氏が取り上げたのが、今年1月にパリで行われたメゾンマルジェラの「アーティザナルコレクション」。

通常の春夏、秋冬のコレクションとは一線を画したアーティスティックでドラマティックなコレクションはジョンガリアーノ色満載の独特の世界観。発表直後はメイクを担当したPat McGrathが何を使ったのか？と話題になっていたメイクアップ。肌はまるでガラスのように輝き、人形のような質感を出しています。この秘密はこのコレクションバックステージに参加した宮本氏が明かしてくれました。

なんと、「バック」を使ったそうです。

昔ながらの顔に塗って、後で剥がすタイプのもので、フリーマンというブランドのキュウリのバック。これを薄めたものをエアブラシで顔全体に塗布し、その後ブラシを使ってさらに塗布、ドライヤーで乾かしながらこれを8回も行うという何とも手の込んだメイクアップ。

セミナーではさすがに時間が無く、1～2回しかできなかったので完璧に再現はできませんでしたが、十分にその世界観を感じることができました。やはりさすがパリコレ。この非日常、アイデア、世界のPat McGrathならではのメイクアップです。このコレクションではモデルが50名ほどに対してメイクアップが48名もいたとのこと、ほぼマンツーマン。コレクションのステージでは考えられないような人員配分だったそうです。

講師によるデモの後、いよいよ参加者がコレクションメイクに挑戦。

かなりハードルが高いメイクアップ実技レッスンでしたが、皆さん意欲的に取り組んでいました。

今回は「人形のような肌作り」が大きなテーマだったので、講師からは色味など特に指定をしませんでしたが、アイシャドウやチークなどに大胆な色使いをする方もいて、宮本講師も「2色使いなんてデモでもやっていないし指示もしていないのに…でもいいですね！大胆な色使い、素晴らしい！」と驚いていた様子。

ある参加者は人数の関係で少し時間に余裕があり、バックを使った肌に光沢を出す作業を入念に行うことができたため、「すっごいキレイ！照明を落として、スポット当てるともっとキレイに見えます！僕がやったのよりいいかも！」と絶賛していました。



TOKYO RAINBOW PRIDE 2024



2024年4月に東京の代々木公園で行われた東京レインボープライド。IBF Pro teamが今年もフェイス&ボディペイントで参戦。お世話になっているギリアドサイエンス様のブースには連日大行列。時にはブースを一周してしまうほどの行列ができていました！



©TRP2024



今回は東京のプライドパレード30周年ということもあり、過去最高の来場者数2日間でなんと270,000人。日曜日に行われたパレードには15,000人が参加するなど大いに盛り上がりました。

初日は強風のため開催直前に中止になるハプニングもありましたが、土日は天候にも恵まれ、たくさんのブースが設置された会場はごった返し、通勤ラッシュのような混雑に。

ブースでのペイントは、正式な開場時間前から行列ができはじめ、開会中は列が途切れることがありませんでした。ハートや蝶、文字などのデザインも多数用意しており、頬や腕などにペイントをされた来場者は、そのままフォトブースで何枚も写真を撮影していました。やはり今年も目立ったのは外国人の方。

日本語カタカナで用意した「レインボープライド」というデザインを選ぶ方も多かったようです。イベント終了後、明治神宮や表参道、原宿駅のプラットホームでもペイントをしたままの方を何人も見かけました。



ペイントチームの皆さんもほぼ休憩も取らず、フル回転で頑張ってくださいました！おつかれさまでした！

30周年を迎えるプライドパレードは、日曜日の正午に代々木公園をスタート。渋谷駅方面から、表参道、原宿を通り、代々木公園に戻るルートで行われました。パレード中参加者は口々に「Happy Pride!!」と呼びかけ、沿道の観衆もそれに応えて声をかけ、にこやかに手を振っていました。



©TRP2024

©TRP2024



プライドステージでは、豪華な顔ぶれがパフォーマンスを披露。

一日目は、清水ミチコさん、大黒摩季さんが登場。

大黒摩季さんはステージから「性別じゃなく人として見てもらえるこの空間から、ピースな世界が広がってほしいし、私は私を受け入れて愛してくれるみんなを守ります！いろんな人がいる今、『LGBTQ+』は気にしないで生きていきませんか？ 誰がなんでもいいじゃない！」と熱いメッセージ。

二日目に登場したちゃんみなさんは、純白の衣装で登場し、パフォーマンスの途中でレインボーのボディペイントをするという場面も。

「みんなが幸せになりますように。これからもどうか、私と一緒に愛に生きてください！」

との呼びかけに客席は大歓声、二日間のステージを締めくくりました。



©TRP2024



©TRP2024



©TRP2024

SEOUL BEAUTY GLOBAL

今やアジアだけではなく欧米など世界をも席巻している感があるK-POP。そして、もうずいぶん前から日本でも注目を浴びているK-Beauty。「韓流メイク」、「オルチャンメイク」などという言葉も生まれました。今回はその韓国で、インバウンドビジネスを幅広く展開しているSEOUL BEAUTY GLOBALをご紹介します。世界中から韓国を訪問する外国人にK-Styleのメイクアップやヘア、美容を提供するサロンを多数掲載し、主に英語で各サロンの特徴やサービスなどを紹介するのがSEOUL BEAUTY GLOBAL。

『ソウルビューティーは韓国を訪れる外国人向けに本格的な韓国美容サービスを提供しています。外国で心から信頼できる美容サービスを見つけるのはとても難しいですね。私たちは海外から来韓されるお客様の予約プロセスをシームレスにするために「外国の方に優しい」美容プラットフォームを作成しました。私たちは韓国、ソウルでその品質が証明された幅広い美容サービスをリーズナブルな価格で提供し、お客様との明確なコミュニケーションを確保するためにすべての情報を英語で提供しています。ぜひ、ご旅行中に本場の韓国美容体験を試してみてください。』(Seoul Beauty Globalウェブサイトより)

「K-POP Idol Makeup」というメニューもあり、国を問わず大人気とか。
SEOUL BEAUTY GLOBALが紹介する多くのサロンの中から2つピックアップしてご紹介します。

Jholic Makeup Gangnam



J-Holic Makeup Shopはソウルの中心部、江南駅と新論岬駅の間に位置し、極上のメイク体験ができる最高の場所です。私たちのサロンは、「魅力と洗練のランドマーク」。韓国のアイドルのメイクアップと韓国ドラマなどで見られるナチュラルメイクという2つの分野に特化したサービスを行っています。

**2nd Floor, 88 Bongeunsa-ro 18-gil,
Gangnam-gu, Seoul**

<https://seoulbeautyglobal.com/salon/salon-28/>



I LICH Salon



I LICHE でK-アイドルメイクアップサロンのユニークなメイクアップを体験してください。

徳寿宮、明洞、南大門、ソウル駅、市庁駅付近など周辺を観光する前にメイクアップをするのに最適な場所です。

10年のメイク経験を持ち、以前BTSのメイクチームに所属していたディレクターが、プライベートな空間で1対1のカスタマイズメイクを提供します。韓国旅行に欠かせない文化体験、最も特別な日のためにメイクアップをしましょう。美容大国韓国でアイドルメイクやKビューティーを体験できるプログラムをご用意しています！

I LICH Salon

2nd floor, 15 Toegye-ro 2-gil, Jung-gu, Seoul

<https://seoulbeautyglobal.com/salon/salon-392/>

今回メイクアップサービスをする2つのサロンを紹介しましたが、SEOUL BEAUTY GLOBALでは、この他にもスカルプケア、ネイル、マッサージ、脱毛サロン、パーソナルカラーなど多くの美容サービスサロンを海外から訪韓する方に向けてご紹介しています。日本から韓国を訪れる方も大変多いようです。

皆様もぜひ韓国旅行の際には、K Style Beautyを体験してみては？

SEOUL BEAUTY GLOBAL

<https://seoulbeautyglobal.com/>



K-Beautyオンラインメイクアップレッスン開催決定！

2024年7月27日（土曜日）10:00～13:00

SEOUL BEAUTY GLOBALのメイクアップアーティストによる、K-Beauty K-Idolメイクアップのオンラインセミナーを開催します！

韓国のメイクアップアーティストによる韓国アイドルメイク、今回は女性モデルを使ってデモンストレーションをおこないます。

また、韓国メイクの特徴、メイク手法、使用する化粧品なども詳細に紹介予定。

ぜひご参加ください。詳細はインフォメーションページP05-07を参照、またはIBFビューティプロショップへ。

新規会員登録の方にポイントプレゼントキャンペーン

今すぐ使える

500*Present*P

IBFビューティプロショップは よりよい商品をたくさんご紹介するため
そしてショップの使いやすさを改善するために、リニューアルいたしました！
今後ともIBFビューティプロショップをご愛顧いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

新規登録キャンペーン中！

2023/8/26(土)スタート 新規登録者さま全員に500ポイント進呈。

※旧ショップで登録されていた方は除く



旧ショップ登録者でパスワード再設定が済んでいない方は会員情報をはじめポイント・クーポンの引継ぎができますので
customer@ibf-shop.com から送られている「【IBF ビューティプロショップ】ショップ移転のご案内です」というメールをご確認ください。
※メールが見つからない方は個別にメールを送信しますので、customer@ibf-shop.comまでお問い合わせください。

Pick up

ピックアップ商品

ショップスタッフのこの時期おすすめ商品！

タウハウス ブラシクリーナー 200ml



1,590-1,870円

クレイ・スキんケアUVクリームキット



1,420-1,671円

洗い流さないヘアトリートメント・スタイリングミスト



1,403-1,650円



ご利用案内

新規会員登録



登録フォームに情報を入力



ショップから登録完了メール



ログインしてショッピング開始

登録フォーム

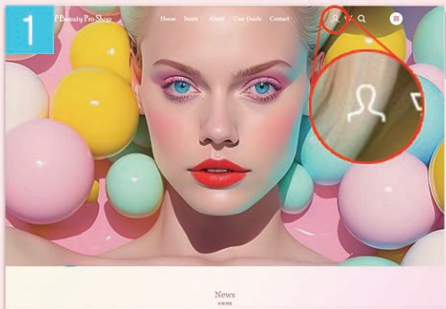


IBF正会員、NYMA受講生であっても、ショップには別途会員登録が必要です。
ショップ会員限定のクーポンなどお得なメルマガ配信もございますのでぜひご登録ください。

ご購入の流れ

会員価格でのお買い物にはログインが必須となります。
IBFビューティプロショップへの会員登録をお済ませの上ご利用ください。
※ログインせずお買い物した場合は通常価格での提供となります

PCからの場合



スマホからの場合

